



「大漁旗プロジェクト」について

科学自然都市協創連合事務局（東京大学生産技術研究所内）が実施する「大漁旗プロジェクト」は、SDGs（持続可能な開発目標）と最先端の科学・技術の視点で「まちづくり」を捉える機運を全国で高めることを目的に、日本各地が誇る魅力とビジョンを描いた大漁旗を自治体（参加自治体等：52団体／5月1日現在）ごとに制作し、東京大学安田講堂に全ての大漁旗を結集し、たなびかせるプロジェクトです。呉市もその趣旨に賛同し、呉市が作成したデザインを基に、同事務局で大漁旗を制作したものです。概要については、次のとおりです。なお、第5次呉市長期総合計画（令和3年3月策定）の裏表紙に同デザインを掲載しています。

1 大漁旗



デザイン：ART management snö 久米ゆき・呉市

【デザインに込めた想い】

中央には、造船のまち呉市を象徴する船に呉市七福神が乗っています。七福神は公式キャラクター呉氏、呉市の秋祭りに欠かせない鬼であるヤブ、音戸の瀬戸を1日で切りひらいたとされる平清盛、そして七福神にふんじた呉市民の皆さんです。

右側には、風光明媚な山と海に囲まれた豊かな自然の中で、都会にはない心地よい暮らしが人々を惹きつける「くれ」として、みかんやレモン畑の島々を配置し、通信環境が整備されテレワークしながら島ライフを楽しんでいる人たちがいます。また、スマート農業を表現するドローンも飛んでいます。

一方、左側には、呉駅前を中心にスマート化されたまちをイメージし、中心部からバスや電車で市全域に豊かな生活が広がり、質の高い暮らしを送っている人々を描いています。

2 ホームページ掲載先

- ・呉市

<http://www.city.kure.lg.jp/soshiki/7/tairyobata.html>

呉市大漁旗のデータをご使用になる場合は、このサイトからダウンロードしてください。
ご利用の際は、企画課（kikaku@city.kure.lg.jp）へご一報いただければ幸いです。

- ・科学自然都市協創連合（東京大学のホームページ内）

https://www.conso2019.iis.u-tokyo.ac.jp/activity/large_flag_project/

3 今後の予定

7月以降に東京大学安田講堂での大漁旗お披露目イベント（オンラインイベント）が予定されており、その際にまた情報提供する予定です。

※ 新型コロナウイルスの影響を受け、中止や延期となることがあります。

なお、大漁旗は、このイベント終了後に各自治体へ譲渡される予定です。